

資料 1 北名古屋市内循環バスについて

1 沿革 (1ページ)

2 運行概要 (2～3ページ)

北名古屋市市内循環バスについて

1 沿革

平成 18 年 5 月 市内循環バス整備検討プロジェクト発足（平成 19 年 2 月までに 13 回開催）

平成 19 年 1 月 北名古屋市バス対策協議会開催（平成 19 年 1 月・4 月に開催）

平成 19 年 7 月 北名古屋市市内循環バス『きたバス』運行開始 朝・夕便 4 路線 昼便 5 路線
・31 人乗りバス 2 台、13 人乗りワゴン 2 台、合計 4 台での運行

平成 20 年 7 月 路線及びダイヤの変更 朝・夕便 6 路線 昼便 5 路線
・36 人乗りバス 1 台（増車）・31 人乗りバス 2 台・13 人乗りワゴン 2 台、
合計 5 台での運行
・回数券の販売開始（1 回券×12 枚 1,000 円）

平成 21 年 12 月 延べ利用者数が 30 万人を突破

平成 22 年 5 月 車両の大型化（13 人乗りワゴン 1 台を 36 人乗りバスに変更）
・36 人乗りバス 2 台、31 人乗りバス 2 台、13 人乗りワゴン 1 台での運行

平成 22 年 6 月 バス車内有料広告の掲示を開始

平成 23 年 4 月 延べ利用者数が 50 万人を突破

平成 25 年 7 月 路線及びダイヤの変更
・一部路線の延伸、朝・夕便の増便
・路線図・時刻表に有料広告の掲載を開始

平成 26 年 4 月 延べ利用者数が 100 万人を突破

平成 28 年 11 月 延べ利用者数が 150 万人を突破

平成 29 年 4 月 バスロケーションシステムを開始

平成 29 年 7 月 路線及びダイヤの変更 朝・夕便 5 路線 昼便 5 路線
・片場線と沖村線を統合し、片場・沖村線に変更

令和元年 6 月 延べ利用者数が 200 万人を突破

令和 3 年 7 月 路線及びダイヤの変更
・路線及びダイヤの大幅改定
・バス車内と路線図・時刻表の有料広告に加え、車体広告、停留所命名権
（ネーミングライツ）・停留所広告を開始
・バスロケーションシステムを刷新
・決済アプリ「PayPay」を導入
・障がい者手帳アプリ「ミライロ ID」利用者の無料乗車受入開始
・回数券の販売内容変更（1 回券×11 枚 1,000 円）

2 運行概要（令和3年7月26日改定・令和4年5月1日現在）

<p>導入目的</p>	<p>通勤・通学者と高齢社会に対応した市民サービスとして、3点を導入目的としている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 通勤・通学者の移動手段の確保 2 高齢者等交通弱者の移動手段の確保 3 公共施設、病院、商業施設、鉄道駅等へのアクセス利便性の確保 																														
<p>循環バスの役割</p>	<p>通勤・通学者、高齢者や障害を有する方に対して、鉄道駅や市内の主な公共施設、医療機関や商業施設等へ連絡する公共サービスであり、路線バスと福祉サービスの双方の役割を補完することとしている。</p>																														
<p>運行路線及び本数 ※詳細は資料2を参照</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 朝便 5路線 28本 <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>(1) もえの丘線</td><td>7本</td></tr> <tr><td>(2) 鍛冶ヶ一色線</td><td>5本</td></tr> <tr><td>(3) 中之郷線</td><td>6本</td></tr> <tr><td>(4) 六ツ師道毛線</td><td>6本</td></tr> <tr><td>(5) 片場・沖村線</td><td>4本</td></tr> </table> 2 昼便 5路線 40本 <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>(6) さくら（北部）線</td><td>8本</td></tr> <tr><td>(7) はなみずき（西部）線</td><td>8本</td></tr> <tr><td>(8) かえで（中部）線</td><td>8本</td></tr> <tr><td>(9) けやき（東部）線</td><td>8本</td></tr> <tr><td>(10) つつじ（南部）線</td><td>8本</td></tr> </table> 3 夕便 5路線 33本 <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>(11) もえの丘線</td><td>7本</td></tr> <tr><td>(12) 鍛冶ヶ一色線</td><td>7本</td></tr> <tr><td>(13) 中之郷線</td><td>7本</td></tr> <tr><td>(14) 六ツ師道毛線</td><td>8本</td></tr> <tr><td>(15) 片場・沖村線</td><td>4本</td></tr> </table> <p style="text-align: right;">合 計 101本</p>	(1) もえの丘線	7本	(2) 鍛冶ヶ一色線	5本	(3) 中之郷線	6本	(4) 六ツ師道毛線	6本	(5) 片場・沖村線	4本	(6) さくら（北部）線	8本	(7) はなみずき（西部）線	8本	(8) かえで（中部）線	8本	(9) けやき（東部）線	8本	(10) つつじ（南部）線	8本	(11) もえの丘線	7本	(12) 鍛冶ヶ一色線	7本	(13) 中之郷線	7本	(14) 六ツ師道毛線	8本	(15) 片場・沖村線	4本
(1) もえの丘線	7本																														
(2) 鍛冶ヶ一色線	5本																														
(3) 中之郷線	6本																														
(4) 六ツ師道毛線	6本																														
(5) 片場・沖村線	4本																														
(6) さくら（北部）線	8本																														
(7) はなみずき（西部）線	8本																														
(8) かえで（中部）線	8本																														
(9) けやき（東部）線	8本																														
(10) つつじ（南部）線	8本																														
(11) もえの丘線	7本																														
(12) 鍛冶ヶ一色線	7本																														
(13) 中之郷線	7本																														
(14) 六ツ師道毛線	8本																														
(15) 片場・沖村線	4本																														
<p>停留所数</p>	<p>105か所</p>																														
<p>運行時間</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 朝便 AM6:02～AM8:59 2 昼便 AM9:17～PM5:05 3 夕便 PM5:28～PM8:58 																														

運行日	月曜日から土曜日まで（運休日にあたる日を除く）
運休日	日曜日・祝日・12月29日～1月3日
利用料金	<p>1乗車100円（現金・回数券・PayPay）</p> <p>昼便について、健康ドーム停留所で、次発便への乗り換えに限り、無料（無料乗換券を利用）。</p> <p>中学生以下の方は無料。</p> <p>身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方で、運転手に手帳または登録済みの手帳アプリを提示された方及び付き添いの方1名は無料。</p>
定期券	なし
回数券	1回券×11枚 1,000円
契約期間	年度契約（4月1日から翌年3月31日まで）
運行業者	あおい交通株式会社
車両台数等	<p>バス 36人乗り 4台（日野ポンチョ）</p> <p>ワゴン 13人乗り 1台（トヨタハイエース）</p>
年間事業費 （運行委託料）	<p>令和3年度実績 84,058,728円</p> <p>（令和3年4月～令和4年3月）</p> <p>※令和3年7月26日の改定による作業等の費用を除く。</p>
市ホームページ	https://www.city.kitanagoya.lg.jp/bousai/2100019.php
バスロケーションシステム ホームページ	https://buscatch.jp/rt3/index.php?id=kitabus